

単元名 文の組み立て

配当時間 2時間

単元の目標 (1) 文の中での語句の係り方や語順について理解することができる。
 (3) 語句の係り方や語順についての理解を深め、表現の意図に応じて分かりやすく文を組み立てていこうとする。

標準的な展開例

06010112_001

【教材名】文の組み立て (P. 64～P. 65)

学 習 活 動	留 意 事 項 な ど
<p>1 日本語の文の語順について確かめる。 ★文の組み立て方について考えよう。 ○教科書で示されたカードを並べ替えて文を作り、友達のものを見比べる。</p> <p>○例文を読み、文章中の主語と述語、修飾と被修飾の関係を捉える。</p> <p>2 日本語の文の語順について、友達と話し合う。 ○教科書 (P. 65) の設問について考える。</p> <p>○学習を振り返る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に言葉カードを準備しておく。 ・児童の実態に応じて教科書の例文以外を準備しておくことも考えられる。 ・主語と述語の関係が複数ある文は、指示語を補うなどして短い文に分けて書き直せることを確かめる。 <p>【評】日本語の文の語順について確かめる活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・例文に主語と述語に応じたサイドラインを引いたり、矢印でつなげたりする。 ・ワークシートを準備しておくとうよい。 <p>【評】日本語の文の語順について考える活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「いかそう」を読み、文の組み立て方について理解が深められたか確認する。 ・今後に生かしたい具体的な場面について書かせてもよい。

【 備 考 】